

「生き抜く力」を育む園小中一貫教育

英語に親しむ

令和6年8月、日南町にCIRのエラ・クレートンさんが着任しました。エラさんはこども園に週2回訪問し、英語の絵本の読み聞かせをしたり、手遊びをしたりして、子どもたちが英語に親しむ時間を作っています。また、散歩に行ったり鬼ごっこをしたりと、園の活動と一緒に参加してくれるので、子どもたちは交流をととても楽しんでいきます。

CIRとの交流が始まったことで、英語だけでなく「イギリス」という国への興味をもつ子もいて、子どもたちの世界が少しずつ広がっているようです。

11月には英語教育に力を入れている備前市に関係者で視察に行きました。園小中の一貫した英語教育推進プログラムをもとに、様々な取り組みをされていました。小さい時期から英語に親しむことで、主体性やコミュニケーション能力も育まれるそうです。日南町でも今後継続的なカリキュラムを作成していきたいと思います。



社会教育あれこれ

**体育施設は、みんなの共有財産です。
正しく使いましょう。**

日南町には、社会体育施設として、総合グラウンド、体育館、テニスコート、武道館の4つの施設があります。

近頃、その体育施設が正しく利用されず、故障したり、破損したりする事例が起きています。誰もが気持ちよく利用できるよう、正しい利用を心がけましょう。

■使用前後にチェック

使った後はもちろん、使う前にも施設内をひと通り確認することで、使用前から壊れていたのか、それとも自分たちの利用で壊れてしまったのかが明確になります。

■よく壊れている場所

①町体育館のトイレ
トイレ詰まりが、とても頻

繁に起こっています。当然のことながら、便器に異物を流すと配水管が詰まります。先日は、ハンカチが体育館の配水管内を通り過ぎ、集落排水ポンプを詰まらせ故障させるという事例が起きました。これにより周辺の住宅や店舗に多大な迷惑が掛かりました。

また、詰まりの原因は、異物だけに限りません。基本的にはトイレトーパーは水に溶けますが、一度に大量のト

イレットトーパーを流すと、溶けきれず詰まってしまう

②町体育館のアリーナ入口や器具庫入口の引き戸

鍵が掛ったまま強引に戸を開けようとして、鍵がからなくなるケースが多く見られます。鍵が掛っていないことを確認してから、戸を開けるようにしましょう。

■故障や破損を見つけたら

故障等を放置すると、さらに状態が悪化したり、他の人がけがをしてしまったりする可能性があります。ご自身で壊した場合に限らず、直ちに教育委員会へご連絡ください。

■連絡先

日南町教育委員会

電話(82)1118

